



落二中だより

令和4年4月18日

第1号

新宿区立落合第二中学校

誓いのことば高らかに、新年度始まる

令和4年度が始まりました。校長は昨年度に引き続き小杉が務めることになりました。よろしくお願いたします。本年度は、1年生108名4学級、2年生86名3学級、3年生73名2学級、合計267名9学級でのスタートです。

6日の始業式では、進級した生徒たちがしっかりとした姿勢で先生たちの話を聞く様子が見られ、頼もしく感じました。始業式での校長の話は、生徒たちに対して、自身の反省に基づいて改善の計画を立て、それを実施することで新しい取組を進めることと、本年度から各教室に朝刊を配布することに伴い、新聞についての話もしました。

そして7日の入学式での1年生の様子は、やや緊張気味の表情の生徒が多かったようでしたが、着席時間が長い間もしっかりとした姿勢で式に臨んでいました。担任の先生からの呼名にもしっかりと返事をしていました。代表生徒による新入生誓いの言葉も元気よく、これから中学校生活を頑張っていこうという気持ちがとても伝わってくるものでした。保護者並びに地域の皆様、本年度も本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力のほどよろしくお願いたします。



校長 小杉 英夫

【令和4年度 入学式】

☆ 学年主任より ☆三

1年生は、108名4学級でスタートしました。大人でも新しい環境に慣れるまで時間がかかります。しかし、子どもたちは柔軟な頭と素直な心で、学校生活に慣れよう、先輩についていこうと猛スピードで吸収していています。また、ブカブカの制服に身を包み、「新しい友達ができた！」と喜んだり、給食の時間を楽しみに時計と睨めっこしたりと、愛らしい姿を横で見られる喜びを感じております。

学年目標は『・イジメとケンカのない学年

- ・3つの心と力(自主性を育む、個性を認め合う、人を楽しませる)
- ・賞状の出ないところで1位をとる

中学入学が「自分を変えるチャンス」です。本人たちはまだ実感ないと思いますが、約3年後には、自分で進路を決めるとい、ととても大切な出来事もやってきます。今を大切に、コツコツと着実に力をつけていきたいと考えております。安心して学校に通えるよう、生徒に寄り添っていきますので、ご理解ご協力よろしくお願いたします。

(1学年主任 千葉 和美)

2年生は、昨年度の入学式より一人の転入や転出もなく、今年も86名での2学年スタートとなります。新しいクラスメイト、新しい担任(同じ人もいます)、昨年と変わった教科担当など、新しい環境にまだ慣れない生徒もいますが、新クラスでの学活・授業の様子を見ていると、ほとんどの生徒が前向きな気持ちをもって2年生のスタートを切れていると感じています。2年生は中堅学年。まだ学校生活に慣れない1年生と進路を決定を控える最上級生の3年生との間に挟まれる学年です。そんな2年生の1年を目的意識をもちにくくなることから「中だるみの2年」などと呼ばれることもあります。しかし、別の見方をすると、この1年間が、何かに打ち込み、最も成長するチャンスのある時間でもあります。今年度は「文武両道」の学年目標を掲げ、様々なことに挑戦し、成長していける学年でありたいと考えています。今年度もよろしくお願いたします。

(2学年主任 安田 裕昭)

いよいよ最上級生。学活の自己紹介では、中学校最後の一年をとにかく全力で楽しみたいという生徒がたくさんいて、とても嬉しくなりました。授業も真剣に取り組む姿が見られ、いいスタートが切れています。学年目標は、スモールステップ3ヶ条を掲げ、『貢献と信頼で、感謝・感動を生む最高学年』としました。来年3月17日の卒業式で卒業証書を受け取ったとき、「この二中で学べて良かったな。」「二中の仲間に出会えて良かったな。」と心底思えるよう、授業・学校行事・部活動などを通じて、仲間との信頼関係を強固なものにし、感謝、そして感動を生む日々を過ごして欲しいと願っています。今年一年間のさらなる活躍と成長を楽しみにしています。今年度もよろしくお願いたします。

(3学年主任 新海 誠)